



午前 9:30～11:00 朝鮮軍記研究の現状と課題 (井上泰至)
11:00～12:00 休憩・質疑

午後 14:00～15:30 軍記と読本 (大高洋司)
15:30～16:30 休憩・質疑

場所 北京日本学研究中心 403室

朝鮮軍記と出版文化

古典セミナー
第4回

2018年2月27日 (火)

井上泰至(いのうえ・やすし)

1961年生。防衛大学校教授。博士(文学)。日本伝統俳句協会常務理事。近世文学および近代俳句専攻。とくに軍記・軍書、上田秋成、人情本、正岡子規。上智大学・同大学院修了。

- ・『改訂雨月物語 現代語訳付き』 2006年、角川ソフィア文庫(鵜月洋と共著)
- ・『秀吉の対外戦争』 2011年、笠間書院(金時徳と共著)
- ・『近世刊行軍書論 教訓・娯楽・考証』 2014年、笠間書院
- ・『近世日本の歴史叙述と対外認識』 2016年、勉誠出版(編著)



大高洋司(おおたか・ようじ)

1950年生。国文学研究資料館名誉教授。近世文学専攻。とくに読本の研究。慶應義塾大学文学部および同大学院修了。2011年、「京伝と馬琴〈稗史もの〉読本様式の形成」で大阪大学より博士号(文学)取得。日本近世文学学会委員。

- ・『読本【よみほん】事典』 2008年、笠間書院
- ・『京伝と馬琴 〈稗史もの〉読本様式の形成』 2010年、翰林書房
- ・『日韓の書誌学と古典籍』 2015年、勉誠出版



日本国文学研究資料館・北京日本学研究中心 共同主催